

平成26年6月2日

1. 出席議員

議長 杉原豊喜
1番 豊村貴司
3番 朝長 勇
5番 浦 泰孝
7番 池田大生
9番 石橋敏伸
11番 山口裕子
14番 山崎鉄好
16番 宮本栄八
18番 山口昌宏
20番 牟田勝浩
23番 江原一雄

副議長 吉川里己
2番 猪村利恵子
4番 山口 等
6番 松尾陽輔
8番 石丸 定
10番 上田雄一
12番 古川盛義
15番 末藤正幸
17番 吉原武藤
19番 川原千秋
21番 松尾初秋
24番 谷口攝久

2. 欠席議員

なし

3. 本会議に出席した事務局職員

事務局 長 松本重男
次 長 川久保和幸
議事係 長 江上新治
議事係 員 杉原啓仁

4. 地方自治法第121条により出席した者

市		長	樋	渡	啓	祐
副	市	長	前	田	敏	美
教	育	長	浦	郷		究
技		監	松	尾		定
政	策	部	松	尾	満	好
つ	な	が	平	川		剛
営	業	部	北	川	政	次
営	業	部	友	廣	秀	敏
営	業	部	山	下	朋	彦
く	ら	し	中	野	博	之
こ	ど	も	諸	岡	隆	裕
ま	ち	づ	森		孝	畑
山	内	支	山	下	知	行
北	方	支	坂	口		勉
会	計	管	前	田	健	次
教	育	部	溝	上	正	勝
上	下	水	筒	井	孝	一
総	務	課	水	町	直	久
財	政	課	松	尾		徹
企	画	課	山	田	恭	輔
選	挙	管	馬	場	恒	信
監	査	委	森		博	文
農	業	委	秀	島	一	喜

議 事 日 程

第 1 号

6月2日（月）10時開議

- 日程第1 会期の決定
日程第2 会議録署名議員の指名
日程第3 議長の諸報告
日程第4 市長の提案事項に関する説明
日程第5 教育長の教育に関する報告
-

開 会 10時

○議長（杉原豊喜君）

皆さんおはようございます。ただいまより平成26年6月武雄市議会定例会を開会いたします。

これより直ちに、本日の会議を開きます。

市長から提出されました第40号議案から第47号議案までの8議案と報告第3号から報告第12号までの報告10件を一括上程いたします。

本日の議事に入ります前に、去る5月28日に開催されました全国市議会議長会第90回定期総会において、永年勤続表彰を受けられました議員に対して、ただいまから表彰の伝達式を行いたいと思いますので、その間、暫時休憩をいたします。

休 憩 10時2分

再 開 10時5分

○議長（杉原豊喜君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

それでは、本日の議事に入ります。

日程第1 会期の決定

日程第1. 会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し、議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、これに対する議会運営委員長の答申を求めます。山口昌宏議会運営委員長

○議会運営委員長（山口昌宏君）〔登壇〕

皆さんおはようございます。平成26年6月武雄市議会定例会の招集に基づきまして、議長から諮問がありましたので、5月30日、議会運営委員会を開催し、協議いたしました結果について御報告を申し上げます。

議長から諮問がありました事項は、第1. 会期及び会期日程について、第2. 付議事件の

審議順序及び委員会付託の要否について、第3. 一般質問の質問順序について、以上、3項目でございます。

本定例会において審議すべき議案等は、ただいま議長から上程になりました、条例議案2件、事件議案2件、予算議案4件、報告10件の計18件でございます。

なお、追加議案として、専決処分の承認2件、事件議案2件、予算議案1件、人事案件1件が予定されております。

以上の件について、協議をいたしました結果、議案の審議順序及び委員会付託の要否についてでございますが、審議順序は議案番号順に行い、議案の委員会付託については、第44号議案 平成26年度武雄市一般会計補正予算（第1回）につきましては、所管の常任委員会に分割付託することとし、その他の議案については、所管の常任委員会に付託することに決定をいたしました。

次に、一般質問は16名の議員から63項目の通告がなされております。抽選結果は、お手元に配付のとおり、質問順序は抽選番号順に、9日から12日までの4日間、それぞれ4名で行うこととし、いずれも午前9時開議とすることに決定をいたしました。また、質問時間につきましては、答弁を含めて90分であります。

以上のことを考慮して検討いたしました結果、会期は本日2日から19日までの18日間が適当である旨、決定をいたしました。

なお、日程等の詳細についてはお手元に配付のとおりであります。

以上で議長の諮問事項に対する答申を終わります。

○議長（杉原豊喜君）

お諮りいたします。

会期の決定につきましては、ただいま議会運営委員長の答申のとおり、本日2日から19日までの18日間と決定をいたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は本日2日から19日までの18日間とすることに決定いたしました。

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第2. 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、武雄市議会会議規則第88条の規定により、2番猪村議員、5番浦議員、8番石丸議員の以上3名を指名いたします。

日程第3 議長の諸報告

日程第3. 議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告についてはお手元に配付いたしております文書をもって報告にかえさせていただきます。

日程第4 市長の提案事項に関する説明

日程第4. 市長の提案事項に関する説明を求めます。樋渡市長

○樋渡市長〔登壇〕

おはようございます。まずこの8年、「スピード」「オープン」「組む」ということを主眼に取り組んで、議会の皆さん、市民の皆さんのおかげで一定の成果が上がってきております。

本日は、福島県の品川萬里郡山市長も傍聴にお見えになっております。こういう先進的な市といろんな施策をこれからも取り組んでまいりたいと思っております。

まず、武雄市図書館についてであります。ゴールデンウィーク期間中の去る5月5日、昨年4月1日のリニューアルオープンから約1年間で、入館者100万人を突破いたしました。当初の私たちの予想を大幅に超えるスピードで、旭山動物園、金沢21世紀美術館と並ぶ、奇跡の公共施設の仲間入りができたと認識をしております。

この間の武雄市図書館のリニューアルによる経済効果は20億円超であります。また、これとは別に武雄市図書館がテレビや新聞、雑誌などさまざまなメディアで取り上げられた広告効果は16億円と試算されています。

今後は単に数を追うのではなく、これまで以上に利用者目線に立った、利用者視点に立った運営に努め、市民価値の更なる向上、市民福祉の維持向上に努めてまいります。

2番目は武雄市への誘客についてであります。武雄市は観光都市であります。人の往来なくして武雄市の未来はありません。昨年度の市への行政視察は501組、4,538人にも上り、就任前の8年前と比べれば、その数は実に42倍となっております。前年からも約4倍となり、その経済波及効果は7,500万を超えております。

また3月には佐賀県初となる女子プロゴルフツアー、Tポイントレディースゴルフトーナメントが武雄市で開催され、その来場者は1万人を超え、経済波及効果も約1億円と試算をされています。

さらに先月は、第72期名人戦で森内俊之名人と羽生善治三冠が対局をされ、1,000人近くの方に御宿泊いただき、これらも約1,500万円の経済効果が出ております。

こうした武雄市への誘客の取り組みは、市財政にも当然好影響を与えており、2期8年で400億円に積み上がった借金を315億円に減らし、33億円の基金を71億円にできた一因であると認識をしております。

このように現在、武雄市には全国からさまざまな目的で多くのお客様に足を運んでいただいている状況にあります。また、その満足いただいたお客様の口コミで、さらに新たなお客様にお越しいただくという好循環が生まれており、今後も心のこもったおもてなしを心がけ、この好循環の輪を広げてまいりたいと考えております。

次は、公教育改革についてであります。

3期目のテーマは教育であります。4月1日には、そのエンジンとしてスマイル学習課を

立ち上げ、まずは市内小学校 11 校、全ての小学生 2,849 人にタブレットを貸与し、5 月からスマイル学習、反転授業を開始いたしました。

4 月 17 日には、自立と魅力ある大人に育てあげてを教育ビジョンに掲げ、初等教育において数多くの実績を有する花まる学習会との連携による、官民一体型学校の創設を発表しました。花まる学習会については今朝の佐賀新聞に特集をされておりますが、10 月には協定締結を予定しております。

また、この学校づくりを円滑に進めるため、東京都初の民間人校長として、和田中学校の校長を務められた藤原和博氏を武雄市特別顧問として就任いただき、指導、御助言をいただくこととしております。

明治 5 年の学制公布以来 140 年以上続いた一方通行型教育、一斉授業、そして金太郎飴を大量に生産するような教育への真っ向からの挑戦として、お互いに学び合う教育、生き抜く力、学力がつく小学校づくりに取り組んでまいります。

楽しく学ぶ、すなわち世界一行きたい小学校を武雄市から創設をすると、これをぜひ市議会の皆さんたちとともに、力強くつくってまいりたいと思います。

そしてメシが食える魅力的な大人を、この武雄市から育てていくと、そういう覚悟で臨んでまいりたいと思っております。

次はお住もう課についてであります。1 期目はフジテレビドラマの「佐賀のがばいばあちゃん」の誘致に代表される、知ってもらおう。2 期目は図書館やさまざまなイベントによる、来てもらうための施策を行いました。3 期目はこれをさらに進め、多くの方に今度は武雄に住んでもらうための定住促進策を進めるとしており、4 月 1 日にお住もう課を新設しました。

2 期目に設置したお結び課は、古川課長の頑張りで、市民の出会いの場をつくるという明確なミッションを掲げ、48 名の方の結婚に結びつけることができました。お住もう課もお結び課と同様、何だか混乱しそうですが、明確なミッションを設定し具体的な成果を上げるよう取り組みを進めてまいります。

私が定住促進を進めるのは、単に避けられない人口減少に歯止めをかけるという意味だけではなく、むしろ多様な人々が集い、交流し、影響し合うことで生まれる新たな価値や、得られる幸福感があると確信しているからであります。ぜひ、こうした積極的な目的も持ちながら、定住促進に努めてまいりたいと考えておりますので、今度の一般質問でもさまざまな御意見をお寄せいただければありがたいと思います。

終わりになります。

先の選挙の結果により、新たに 4 人の議員が市議会の仲間入りをされました。全員の皆さんが、それぞれの市民の御期待を胸にこの議会に臨まれていると考えております。

私もこの間、議員の皆さん、市民の皆さんと膝を突き合わせてじっくり話ができて、その期待に応えるべく、思い新たに 3 期目に取り組んでまいります。私自身、市政を預かる身とし

て、三度その重責を担うことになりました。市民の皆さんたちにとって日本一の市と思っていただけるよう、さまざまな課題に聖域なくスピード感を持って邁進してまいります。

そうは言っても、今までこの8年間相当遠慮をしておりました。(笑い声) これからは、正副議長、議運の委員長を初めとする市議会にさらに御指導をいただきながら、力を尽くしてまいります。命をかけて取り組んでまいります。よろしくお願い申し上げます。私の所信表明にいたします。

6月議会よろしく申し上げます。

○議長（杉原豊喜君）

前田副市長

○前田副市長〔登壇〕

おはようございます。続きまして、私のほうから今期定例会に提出しております議案について、その概要を御説明申し上げます。

まず条例議案でございますが、一部改正条例2件を提案しております。

武雄市税条例等の一部を改正する条例につきましては、地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税の税率の見直し等を行うものでございます。

続きまして、武雄市非常勤消防団員退職報奨金支給条例の一部を改正する条例につきましては、消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部改正に伴い、消防団員の退職報奨金の額を見直すものでございます。

次に事件議案でございます。武雄北方インター工業団地線の終点の変更に伴う市道路線の変更について、及び、伊万里・有田消防組合が新たに加入するための、佐賀縣市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合規約の変更に係る協議について議会の議決をお願いしております。

続きまして、予算議案について説明します。今回の補正は、今年4月が市長改選期であったために当初予算を骨格予算として編成しており、政策的な経費等骨格予算に計上をしなかった経費について肉づけをしております。また、当初予算編成後に早急に対応が必要になってきたものについて、所要の経費をお願いをしております。

それではまず、一般会計補正予算第1回について説明申し上げます。一般会計の補正予算額でございますが10億9,668万4,000円を追加をしております。これによりまして、補正後の予算額が228億5,449万4,000円となり、対前年度比、昨年の6月でございますが、比較しまして8,601万7,000円の減で0.4%減のとなっております。

補正予算の主なものでございますが、道路、街路の整備事業費6億5,968万7,000円。官民一体型学校の創設に向けた経費325万5,000円。園芸栽培用ハウス等の導入に関わる補助金6,580万円。老人クラブ等の防火設備整備に対する補助金3,867万5,000円などを計上しております。

そのほかの補正予算でございますが、下水道事業特別会計補正予算第1回、それから競輪事業特別会計補正予算第1回、給湯事業特別会計補正予算第1回の3つの特別会計の補正もお願いしております。

そのほか、平成25年度一般会計継続費繰越計算書等の報告について、10件の報告をいたしております。

以上で議案の概要の説明を終わりますが、よろしく御審議をお願いしたいと思います。以上です。

日程第5 教育長の教育に関する報告

○議長（杉原豊喜君）

日程第5. 教育長の教育に関する報告を求めます。浦郷教育長

○浦郷教育長〔登壇〕

おはようございます。教育に関する報告を申し上げます。

教育を取り巻く環境の急速な変化の中、教育には一人一人が豊かな人間性を培い、生涯にわたって自ら学ぶ意欲を養うなど生きる力を育むとともに、心身ともにたくましい人間の育成が求められています。

本市の学校教育において、今年度は大きな改革の年となります。4月に全国初となる市内全小学校、全児童にタブレット端末を配付し、5月より算数、理科の授業にスマイル学習、武雄式反転授業を取り入れています。子どもたちの学習意欲の向上・学力の向上につながるよう、全学校の総力で前に進んでいきたいと考えています。

また、4月17日に文部科学省で記者発表を行い、官民一体型の学校づくりを花まる学習会と連携して行う方針を全国に公表しました。今年度は、武内小学校を研究開発校に指定して公開授業を実施するとともに、地域の方々、保護者の方々へできるだけ数多くの説明会を行い、来年度からの本格実施に向け地域と学校が協力していきたいと考えております。本年度における教育の方針としましては、こういったことを踏まえ5つの基本目標を設定しております。

基本目標の1つ目は、知・徳・体の調和のとれた子どもを育む学校教育の推進であります。学力の育成につきましては、4月22日に行われた全国学力テストの分析・検証等を行い、学力向上に生かしていきます。また、電子黒板やタブレット端末等のICT機器を活用した指導に、引き続き積極的に取り組んでまいります。土曜日等の開校について、昨年度は全小中学校での土曜日等の半日開校を年10日程度行いました。今年度も、学力向上とともに保護者や地域の方々が参観できる授業として、家庭や地域との連携強化に取り組んでまいります。豊かな心、たくましい身体の育成を図るため、不登校やいじめ・問題行動への対応、特別支援教育の推進、スーパー食育スクールへの取り組みを中心とした食育の推進に努めます。

2つ目は、生きがいを高める生涯学習・生涯スポーツの推進であります。市民の皆様が生

涯にわたって学習機会を選択し、豊かで生きがいのある生活を送ることができる環境づくりに努めてまいります。図書館につきましても、5月5日に100万人の来館者を達成しております。今後も、さらに利用され満足されるような図書館を目指してまいります。保健体育部門では充実したスポーツ活動が実践できるよう、その機会や情報の提供に努めてまいります。ことしは、第67回県民体育大会が、本市を主会場として10月25日、26日に開催されます。市内では、サッカー、バレーボール、軟式野球、相撲、ソフトボール、バドミントン、ボウリング、ゴルフが行われます。市民の皆様におかれましても、応援や支援をお願いいたします。

3つ目は、明日につながる伝統文化の継承と多彩な文化の創造であります。武雄の歴史と文化の土壌を守り、さらに発展・向上を図るため、市民の皆様が自ら参加し創造する文化活動の育成・支援を行ってまいります。その一つとして、文化遺産を生かした地域活性化事業では、文化庁の補助により4年間で約1,000万円の事業が市民団体によって行われており、今年度も継続して支援してまいります。また、おつぼ山神籠石を初めとする史跡等につきましては、文化財に対する市民の皆様の理解をいただきながら保護に努めてまいります。なお、市が所有している1万6,000余点に及ぶ武雄鍋島家資料のうち、江戸後期から明治維新期にかけての2,224点が3月18日の文化財審議会において、非常に貴重な歴史資料として重要文化財に指定するよう文部科学大臣に答申されたことを報告いたします。

4つ目は、安全・安心な教育環境の整備であります。子どもたちの健やかな成長のために、安全・安心な教育環境整備、学校施設の計画的な整備を進めます。山内中学校、武雄小学校、武雄中学校の校区の皆様方には、建設中多大の御迷惑をおかけいたしますが、御理解いただきますようお願いいたします。

5つ目は、市民総参加による教育の推進であります。本市ならではの教育風土を生かし、さらなる市民協働による教育活動を展開するため、3つの重点事項を掲げ指導や支援を進めてまいります。教育の振興は、教育理念や制度の確立、具体的施策の実施だけで達せられるものではなく、保護者の皆様、市民の皆様の信頼の上に成り立つものだと考えます。その信頼を構築するために校舎建設等、安全な教育環境の整備、学力テスト結果の公表、ICT教育環境の整備、教職員の資質向上など、市長部局の皆さんの後押しと議会の皆様の御理解と御支援をいただきつつ、推進してまいりました。今年度も教育関係者はもとより、市民の皆様の参画と協働をいただきながら、心の通った市民総参加による教育のまちづくりに努めてまいります。

以上、本年度における武雄市教育の基本方針及び重点目標等について申し上げます。

今後ともさらなる御支援、御協力をお願い申し上げます。教育に関する報告とさせていただきます。

○議長（杉原豊喜君）

以上で本日の日程はすべて終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。お疲れさまでした。

散 会 10時25分